

平成30年7月6日

平成30年第2回神奈川県議会定例会

総務政策常任委員会報告資料

政 策 局



第8回厚木飛行場からの空母艦載機の移駐等 に関する協議会の開催について

1 概要

平成30年7月4日、県庁において第8回厚木飛行場からの空母艦載機の移駐等に関する協議会^(※1)を開催し、防衛省南関東防衛局長、県副知事及び厚木基地周辺9市^(※2)副市長等が出席した。

(※1) 移駐の具体的スケジュールや進捗状況等について情報提供を受け、協議を行うための場として平成25年5月に設立。

(※2) 厚木基地周辺9市：横浜市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、東京都町田市

(1) 国からの主な説明

- 平成30年3月30日に全ての航空機部隊の岩国基地への移駐が完了。司令部等の要員の一部の移動は平成30年後半に完了見込み。
- 空母艦載機の固定翼機部隊は、訓練や給油等のため厚木基地への飛来があり得る。整備は、通常、岩国基地又は米本国で実施。
- 通常、空母艦載機着陸訓練は硫黄島で実施し、空母艦載機は岩国基地と硫黄島との間を直接往復。
- 移駐後の厚木基地周辺の騒音は、4月から5月の間、相当程度低減していることを、国設置の騒音計で確認。今後も引き続き、厚木基地における飛行実態や騒音状況を把握、分析予定。

(2) 県の主な発言

(国に求めた事項)

- 恒常的訓練施設の整備等を早急に進め、二度と厚木基地で空母艦載機着陸訓練を実施しないこと。
- 今後の厚木基地の運用や騒音状況についての更なる情報提供。特に、厚木基地周辺の騒音状況についての検証。
- 住宅防音工事の早期実施等の厚木基地周辺住民や自治体の負担軽減に向けた更なる取組み。

(協議会の扱い)

- 空母艦載機の移駐に向けて設立された当協議会の活動は、本日をもって一区切りとしたい。

2 今後の対応

厚木基地の騒音問題については、厚木基地騒音対策協議会等の場を通じ、国に課題解決を働きかけていく。

